

横浜市公立学校教職員行動基準

私たちは、「横浜教育ビジョン」に基づき、「3つの基本（知・徳・体）」と「2つの横浜らしさ（公・開）」を最も大切にして、将来の横浜を担う子どもたちが夢や目標を見いだし、健やか、かつ、たくましい「市民」として成長していくことができるよう、学校・家庭・地域の連携のもと、「教育のまち・横浜」の実現に向けて、この行動基準に基づき一丸となって取り組みます。

平成20年4月3日

〈基本原則〉

私たちは、「守ります・高めます・応えます」を基本原則に行動します。

- 守ります ・「子どもの安全・安心」・「法令・社会規範」・「個人情報」
- 高めます ・「知・徳・体と公・開」・「自らの資質・能力」・「学校のチーム力」
- 応えます ・「子ども、保護者、地域の期待」・「社会の要請・教育ニーズ」
・「学校情報の公開」

子ども

- 私たちは、子どもの学力を高め、豊かな心、健やかな体を育てます。
- 私たちは、子どもの気持ちや言動を理解し、公平・公正な態度で接します。
- 私たちは、子どもの心身の成長を見守り、「だれもが、安心して、豊かに」学校生活を送れるように取り組みます。

保護者・地域

- 私たちは、学校版マニフェストに基づき、自律的で開かれた学校運営に取り組みます。
- 私たちは、子ども・保護者・地域ニーズを的確に把握し、その期待に応える学校づくりに取り組みます。
- 私たちは、情報公開に努めるとともに説明責任を果たし、保護者・地域との連携をさらに深めます。

市民・社会

- 私たちは、教育関係法規をはじめとする法令を遵守するとともに、社会規範に基づき行動します。
- 私たちは、子どもの公共心や社会参加意識を高め、国際社会に寄与する開かれた心をもった「市民」の育成を目指します。
- 私たちは、社会の一員として、環境問題などの諸課題について、社会とともに考え取り組む学校づくりをします。

同僚・職場

- 私たちは、仕事を円滑に進めるために、情報や目標を共有しながら信頼関係を深め、学校のチーム力を高めます。
- 私たちは、危機管理意識をもって、常に仕事の点検・見直しを行い事件・事故の防止に努めます。
- 私たちは、誇りや使命感をもって仕事に取り組むとともに、プロとしての専門性を高めるため、自己研鑽に励みます。